

平成最後の年が明けてあっという間に、3月ですね。1月から2月にかけては、A型のインフルエンザが猛威をふるい、そろそろB型が流行する時期となります。うがい手洗いはもちろんのこと、一部の報道では「歯磨き」も予防効果があるとのこと。マスクなどの「咳エチケット」も忘れずに。

このように病気の予防も大切ですが、早期発見早期治療も大切です。そこで町では、平成30年度より「がん対策」に力を入れておりますのでご紹介します。



### 子宮・乳がん検診の 無料クーポン事業

20歳以上の女性を対象に、がん検診の無料クーポン券を配布しています。



特に、乳がんは若年層での発症も見受けられることから、検査内容も超音波検査を加え、よりしっかりと検査を受けていただけるようにしております。

前年に比べ、今年度の受診者が、子宮がん検診が8.1倍、乳がん検診が8倍、それぞれ増えました。また、若い年齢の受診者も増えています。



### 胃がん・大腸がん検診の 料金助成事業

職場での検診や病院（人間ドック）など個人で受診した4つのがん検診の料金の全額または一部を助成していますので、受診者は診療明細書を持参の上、保健福祉課までお越しください。ただし、健康保険が適応となる検査は助成対象外です。

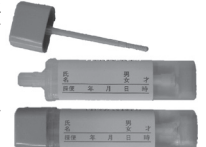


今年度は、胃がん・大腸がん検診を職場の検診に導入した事業所もあり、胃がん検診で2.1倍、大腸がん検診が1.9倍とそれぞれ受診者が増加し、特に男性の受診者が増えました。



### いつでもできる 大腸がん検診

大腸がん検査は、検体（便）を2日間とってもらうだけの簡単な検査です。



しかし、「提出日が決まっているとなかなか思うように取れない」との声もあり、1年を通じて検査をできるようにしています。

事前に、検体を入れる容器をお渡しし、採取できたら持ってきてもらうようにしています。

出稼ぎ中のお父さんの体を心配し、奥さまが取りに来られたりしています。



### 健康ポイント事業

事前に健康ポイントカードを発行し、健康診断などの受診状況に応じてポイントを付加し、4ポイントたまる毎に1,000円分の商品券と交換でき、現在、約350名が参加しています。

この健康ポイントカードは4月に行う大抽選会の応募券になり、何が当たるかはお楽しみ。手元にカードがある方は、3月29日までに健康づくりセンターに提出ください。

なお、個人的に受診したがん検診でもポイントの付加対象となりますので、健康ポイントカードを発行されていない方は、検診結果を持参の上、保健福祉課で発行手続きをしてください。

#### 健康ポイントの有効期限は3月末までです

平成30年度発行した健康ポイントの有効期限は、3月末までです。現在、4ポイント以上たまっており、まだ商品券に交換していない方は、3月中に保健福祉課までお越しください。



健康ポイントカードは大抽選会の応募券となるので忘れずに応募しよう！